



Port Monitor

この章では、Real-Time Monitoring Tool (RTMT) の Cisco Unity Connection 用 Port Monitor について説明します。次の項で構成されています。

- [Port Monitor の概要 \(P.11-1\)](#)
- [Port Monitor の使用方法 \(P.11-2\)](#)

Port Monitor の概要

RTMT Port Monitor を使用すると、各 Cisco Unity Connection のボイスメッセージポートのアクティビティをリアルタイムで監視できます。この情報に基づいて、システムのポートが多すぎるか、または少なすぎるかを判断できます。

このツールには、各ポートに次の情報が表示されます。

Port Name	Cisco Unity Connection の管理でのポートの表示名
Caller ID	着信の場合、発信者の電話番号
Application Status	Cisco Unity Connection が発信者に対して再生するガイダンスの名前。ポートが着信を処理していないときのステータスは「Idle」です。
Display Status	ガイダンスが現在実行している処理。ポートが着信を処理していないときのステータスは「Idle」です。
Conversation Status	ガイダンスが実行している処理の詳細。ポートが着信を処理していないときのステータスは「Idle」です。

追加情報

[P.11-2 の「関連項目」](#) を参照してください。

Port Monitor の使用方法

ここでは、Cisco Unity Connection の Port Monitor の使用方法について説明します。

手順

ステップ 1 RTMT で、次の手順のいずれかを実行します。

- 左ペインの Quick Launch Channel で **[Unity Connection]** をクリックし、**[Port Monitor]** をクリックします。
- **[Unity Connection]** メニューで、**[Port Monitor]** をクリックします。

[Port Monitor] タブが表示されます。

ステップ 2 **[Polling Rate]** フィールドで、**[Port Monitor]** タブのデータを更新するときのデフォルト間隔をそのまま使用するか、または秒数を入力し、**[Set Polling Rate]** をクリックします。



(注) ポーリング レートを低く設定すると、システムのパフォーマンスに影響する可能性があります。

ステップ 3 **[Start Polling]** をクリックします。

[Port Monitor] タブに、Cisco Unity Connection のすべてのボイス メッセージ ポートのステータスが表示されます。

追加情報

P.11-2 の「[関連項目](#)」を参照してください。

関連項目

- [Port Monitor の概要 \(P.11-1\)](#)
- [Port Monitor の使用方法 \(P.11-2\)](#)